

あさひ

公民館だより

生涯学習のマスコット
マナビィ



令和元年

7/1

第71号



入場無料
令和元年 **8月25日** 日
いいおかユートピアセンター(ホール)

午前の部 ▶ 午前10時～ / 午後の部 ▶ 午後2時～

●主催: 旭市・旭市教育委員会 〒289-2712 旭市駅前1365-25 ☎0479-57-6060 ※開場は30分前



子どもミュージカル

オズの魔法使い

日時 / 8月25日(日)

午前の部 10時～

午後の部 2時～

※開場は30分前

入場
無料

会場 / いいおかユートピアセンター

潮騒ホール

対象 / 未就学児～小学生

問合せ / 生涯学習課社会教育施設班

(海上公民館) ☎55-2566

「オズの魔法使い」は、アメリカの童話作家L・F・ボームによって、1900年に出版された作品。1世紀以上に渡り、世界中で愛されています。

オズ大王の住むエメラルドの都へ向かう主人公ドロシーが、途中出会った「脳みそのないカカシ」「心をなくしたブリキのきこり」「臆病なライオン」と力を合わせて、難題に立ち向かいます。

夏休み子どもシアター 「マダガスカル」



日時 / 8月15日(木)

午前の部 10時～

午後の部 2時～

※開場は30分前

入場
無料

会場 / 海上公民館 ホール

対象 / 未就学児～小学生

問合せ / 海上公民館 ☎55-2566

ニューヨークの動物園から逃げ出した動物たちによって繰り広げられる楽しいコメディ映画です。家族そろってお楽しみください。

参加者募集!!

ゆかたの着付け講座

第二市民会館

夏まつりは浴衣で楽しみましょう！
初めて着付けをする人、歓迎します。

日時／7月13日(土)

午後1時30分～3時30分

場所／第二市民会館

定員／15人(一般女性) ※申込順

申込み／第二市民会館へ来館のうえ申込みください。

問合せ／第二市民会館 ☎63-8755

※広報あさひ6月15日号で募集を行っているため、定員に達している場合があります。



天体観測教室

海上公民館

天体望遠鏡を使って、星を観測します。
みんなで夏の夜空を見上げてみよう！

日時／8月10日(土)

午後7時～9時

場所／海上公民館(天体観測は、屋外で行います)

講師／水郷天文クラブ

定員／40人 ※申込順

(小・中学生は保護者の同伴が必要となります)

持ち物／双眼鏡を持っている人は持参ください。

申込み／7月2日(火)～20日(土)

海上公民館へ来館のうえ申込みください。

問合せ／海上公民館 ☎55-2566



幽学工房 勾玉づくり

大原幽学記念館

夏休み体験講座

古代のアクセサリー^{まがたま}勾玉づくりに挑戦しよう！

日時／7月28日(日)、8月11日(日)

どちらも午後1時30分～2時30分

(希望の日を選んでください)

場所／大原幽学記念館

対象／小学4年生以上とその保護者

定員／各12組 ※申込順

参加費／1個につき100円

申込み／7月7日(日)～

大原幽学記念館に電話で申込みください。

問合せ／大原幽学記念館 ☎68-4933



石でできた勾玉

イベント・講座の紹介

第39回 海上公民館まつり

海上公民館



フラダンスの発表(ホール)

6月2日(日)に第39回海上公民館まつりが行われ、海上公民館で活動しているサークルや講座受講生が日ごろの活動成果を発表しました。

ホールでは、15団体が出演し楽器演奏、歌謡、ダンスなどを披露しました。このほか、各研修室では陶芸、写真など多くの作品展示が行われたほか、子どもたち向けに「チョークお絵かき広場」「バルーンアート」

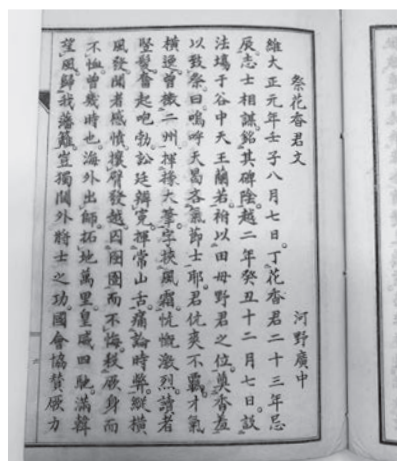


紙芝居(図書室)

「紙芝居」も行われ、広場に思い思いの絵を描いたり、動物をかたどった風船のプレゼントを受け取りたりしていました。

企画展「あさひ 羽ばたいた人々」

大原幽学記念館



『感旧録』河野廣中による花香恭次郎追悼文(大正2年12月)



旭町の三翁(飯田佐次兵衛、西村甚右衛門、飯島六兵衛)の碑

旭市を原点としさまざまな分野で力を尽くした先人たちを取り上げ、その足跡を紹介するとともに、現在残された記録類や写真からその生き様を振り返ります。今回は、これまであまり取り上げられることのなかった自由民権の士・花香恭次郎を中心に、主に近代に活躍した先人たちを対象とし、先に旭市で発行された冊子『あさひ 輝いた人々』を作成する過程で発見された記録や、記念館で新たに収蔵された資料を公開します。

開催期間／7月20日(土)～11月23日(土・祝)

開館時間／午前9時～午後4時30分

入館料／一般300円 小中高生200円

休館日／月曜日、祝日の翌日

「おもしろ世界遺産」で千葉の魅力を再発見!

海上公民館



チバニアン地層をバックに記念撮影

「^もず ^{ふるいち} 百舌鳥・古市古墳群(大阪府)」の世界遺産への登録勧告を受け、国内における世界遺産に注目が集まる中、海上公民館講座「おもしろ世界遺産」では5月15日(水)「千葉県から世界遺産は生まれるか!?!」という視点から受講生19人と視察研修に行ってきました。

SNSなどで話題となり県内外から注目を集めている「濃溝の滝(君津市)」や世界の耳目を一心に集めている「チバニアン地層(市原市)」を見学、ボランティアガイドから説明を受けるなど、千葉県の自然や文化の魅力を再発見することができました。

(文：講座講師 片岡英夫)



旭にきた澁澤榮一(小学校で訓話、弘楽館で講演)

令和6(2024)年発行予定の新札の図柄が4月9日に政府から発表されました。新たに1万円札の顔が澁澤榮一氏となります。「日本資本主義の父」と呼ばれ第一国立銀行や東京証券取引所など多種多様な企業の設立に関わった澁澤榮一氏は、かつて大正期旭に来ていました。旭市文書館にはその時の写真が保存されています。

この写真(左上)は、約100年前の1918(大正7)年9月22日、商業組合主催の講演のために来旭し、飯田佐次兵衛宅で休憩した時の記念写真です。そして、その後旭町(尋常高等)小学校で児童に訓話して、最後は弘楽館で入場者1万5千人(当時の新聞による)を前

に講演したと旭市史には記載されています。その数の多さは当時大変人気があったことを物語っています。小学校で訓話の際植えた楠の木の記念樹は、その後数度移植され現在は文化の杜公園ふれあい広場にあります。写真左下は石碑です。

千葉県東総文化会館では偶然にも今年4月18日(木)から6月30日(日)まで「ふるさとミュージアム 澁澤榮一と旭展」をロビーで開催し、澁澤が残した文書や資料、講演記念のパネルなどを展示しておりました。多くの方々が御覧になったことだと思います。1万円札の顔に決まった澁澤氏に関わる今回の旭展はまさにタイムリーであり、その企画の旭市との関連性に対して大変驚きました。それとともに新1万円札の顔にちなんだ近い将来、景気や経済活動が上昇の機運につながってほしいと思う今日この頃です。

旭市では、旭の古い風景写真や江戸時代の古文書を収集し、管理しています。お持ちの方は旭市文書館または大原幽学記念館までお知らせください。

旭の風物 24

版画・文／土屋金司

ペン字・書道講座

初回とあって受講者は緊張した面持ちで講師の話に聞き入っています。

ユーモアに溢れたガイダンスに笑い声も出て「健康寿命を延ばす」という副題の通りに教室中に笑顔が広がりました。



問合わせ先

旭市教育委員会生涯学習課	
〒289-2604 高生1番地	☎55-5727
旭市海上公民館	
〒289-2604 高生1番地	☎55-2566
旭市干潟公民館	
〒289-0512 南堀之内22番地1	☎68-3111
いいおかユートピアセンター	
〒289-2712 横根1365番地25	☎57-6060

旭市民会館	☎62-6581
旭市図書館(市民会館内)	☎62-2560
〒289-2516 口の729番地	
旭第二市民会館	
〒289-2504 二の2787番地1	☎63-8755
大原幽学記念館	
〒289-0502 長部345番地2	☎68-4933

お知らせ 次回の公民館だよりは9月1日発行予定です。掲載予定：後期教室募集



旭市イメージアップ
キャラクター「あさびー」